

女性部長の報告より

「安心して子どもを産みたい」

若い先生方が職場に増え、妊娠出産される方も増えてきている。先日、「2人目の子どもを安心して産みたい。頼れるところはどこかと考え組合に入ろうと思った。」と子育て世代の女性が、組合に加入してくれた。母性保護が、管理職も含め職場で根付くよう権利を知らせていきたい。

大会での発言を紹介します。
新転任者を誘い分会会議
「ほつと一息しませんか。」
と書いた職場ビラを新転任を中心に若い先生方に配った。当日は組合に未加入の先生方の参加も多数あった。ベテランの分会員が、なぜ組合に入ったのかを語り、分会訪問をした書記長とともに組合の話をした。後日、

大会での発言を紹介します。

泉北教組定期大会 同女性部大会 13年度運動方針を確立

6月18日(火)和泉コミュニティーセンターにおいて、「泉北教組定期大会・女性部大会」が開催され、賛成多数で、今年度の方針が可決されました。

来賓の「和泉市の子どもと教育を守る会」代表、金田政則さんから和泉市の小中一貫教育について、「子どもの側に立ちこの問題を考えて行こう」と連帯のあいさつがありました。

大教済に2名が加入してくれ、取り組んでよかったと感じた。

母親大会に参加して

大阪母親大会に参加した。

「戦後、日本が他国と戦争しないので来られたのは、憲法9条のおかげ。決して安保のおかげではない」という話を聞き、憲法の大切さを改めて感じた。平和、原発など、共感できる部分の結びつきを大切にしていきたい。

雨の日の室内ゲームもNG

青葉はつが野小学校は、教室と廊下の境目に壁がない。教室でフルツバスケットなどのゲームをするにも、子どもたちの声が、他の教室に響き、迷惑になるので、といつも気を遣う。壁

なしの学校を教職員は望んだ覚えはない。今度予定されている小中一貫校も同じように、教職員は蚊帳の外で、話がどんどん進められている。現場で働く可能性のある者として、声をあげていく必要を感じている。

社会の教師は教材がほしい

憲法のこと、原発のこと、

中学校で、社会を教えることがたくさんある時は、世の中が落ち着かない時と思う。憲法は「為政者に守らせ、権力の暴走を許さない。」ためのものであることを授業で、伝えていきたい。



和泉市司書連絡会 募金活動 「東北の小学校にゾロリを贈ろう！」 お礼の手紙届く

和泉市司書連絡会は「東北の小学校にゾロリを贈ろう！」の募金活動を行い、29万4840円が集まりました。泉北教組が紹介をして、今回は宮城県石巻市を中心に6小学校に「かいけつゾロリ1～52巻」を贈りました。

6校の中には、この春に仮設校舎に引っ越しをしたばかりのところもあります。また、直接被害を受けなかった小学校でも、転校生が急増したことにより様々な不便が生じているそうです。これまで寄付された本は、古本が多かったので、今回贈った本が新品であることも大変喜ばれたようです。

石巻市の小学校からお礼の手紙が届きました。



和泉市学校司書連絡会 様

大阪は、もう梅雨入りしたとの便りを聞きました。石巻は、やっとつつじの花が満開の時期を迎えたところです。このたびは、子どもたちが大好きな「かいけつゾロリ」シリーズの本の寄贈をいただき、ありがとうございました。子どもたちは、大好きなかいけつゾロリの本に大喜びです。図書館司書の皆様によるたくさんの温かいご支援に心から感謝申し上げます。

本校は、4月から、相川小学校、橋浦小学校、吉浜小学校が統合し、「北上小学校」となりました。児童数は130名となり、新しい友達と取り組む活動や行事に少しずつ慣れてきたところです。

5月25日には運動会がありました。三校が統合して、初めての運動会でしたが、子どもたち一人一人が全力で力を合わせて取り組むことができました。

まだまだ地域は復興したとは言えず、仮設住宅から登校する子どもたちも多い状態ですが、出来ることを少しずつ、前を向いて、子どもたち・教師と一緒に歩んでいきたいと思っています。

みなさまの温かいお気持ちを忘れずに、感謝しながら頑張っていきます。

ご支援ありがとうございました。

最後になりますが、和泉市司書連絡会の皆様のご健康とますますのご発展を、お祈りしております。

平成25年5月30日

石巻市立北上小学校 校長 橋本 恵司

組合に加入して、「教育基本条例」「評価・育成システム」をなくそう！